

池田町教育委員会 12 月定例会の概要

日 時	令和 2 年 12 月 17 日（木） 午後 3 時～午後 5 時 00 分
場 所	教育会館 2 階会議室
出 席 者	
委員	竹内教育長、小澤教育長職務代理者、森泉委員、松澤委員、後藤委員
欠席委員	無
事務局	学校保育課長補佐、池田保育園長、池田児童クラブ長、生涯学習課長、総合体育館長、創造館長、学校支援コーディネーター、学校教育指導員
書記	学校保育課長補佐
傍聴	無

1 報告

（1）教育長業務報告

- ・11 月 18 日から本日 12 月 17 日までの業務報告をまとめた。今年も残すところ半月も無い。新型コロナウイルス対応で大変な年であったが、新しい方向性が見出された年でもあった。教育長の任期もあと一年となり、今年は大変な分やりがいのあった。残り一年見える形で進めていきたい。

（2）諸報告

■学校

- ・小中学校の修学旅行について、中止にする市町村もある中で三校とも無事開催することが出来た。中学校では 1/4 位が欠席となった。欠席した生徒へはフォローが必要であるが、参加者はとても喜んでいと報告を受けている。
- ・池田小・会染小 1 年生に児童自身がリストの中から選んだセカンドブック贈呈式が行われた。

■認定こども園

- ・新型コロナウイルス対応のため本年度は年齢ごと表現あそびの家族参観を行った。各家庭参観人数は 1 名に制限した。各クラス普段の活動から工夫して発表の形を取ることが出来た。
- ・伝統行事を大切にしたいと各園おもちつきを行った。そのお餅は鏡餅とし、おやつには調理員がついたお餅をいただいた。

■池田児童クラブ・会染児童センター

- ・池田児童クラブ職員対象に大北圏域障害者総合支援センタースクラムネットより講師を招き発達障がい児の支援方法について学んだ。2 ヶ月おきに行っている。
- ・会染放課後子ども教室においてボランティア櫻井康人様のご厚意により焼き芋会を行った。焼いた芋は持ち帰りとした。池田放課後子ども教室では夏にじゃがい

も堀りを行った。

■文化財・記念館

- ・こどもがつくる詩・短歌・俳句の募集を始める。(子ども対象・一般の部は来月から行う)

■公民館

- ・予定通り各教室が行われている。
- ・交流センター清掃ボランティアの方から2回活動を行っていただいた。愛着が沸いてきたとの感想をいただいた。
- ・令和3年1月3日にABNふるさとCM大賞の放映が行われる。池田町は最優秀賞を受賞した。

■図書館

- ・交流センターかえでの会・図書館部会整架ボランティア作業が行われた。

■クラフトパーク

- ・上原良司の灯を守る会より創造館に展示する資料搬入が行われた。
- ・12月3日にクラフトパーク遊具点検が行われ、複合遊具の点検結果が使用不可と出された。すべり台の一部が腐食しており手を怪我する恐れがある上降りた所に段差があり、無くさないといけないからである。

■総合体育館

- ・9月から12月にかけて、池田・会染両小学校1、2年生に大かえで倶楽部指導者より長野県版運動プログラムの実践指導が行われた。
児童が楽しみながら体を動かし、自然に跳び箱、マット、鉄棒等の運動につながる体幹部分の動きが出来るようにする。

2 1月の行事予定について

- ・12月18日から1月の行事等について、教育長、各係長等より説明があった。
- ・12月18日に小中学校へ、GIGAスクール構想による一人一台端末が搬入となる。まず教員が研修などで使い方を学ぶ。
- ・1月10日に開催予定の成人式について、年内に出来るだけ帰省して欲しいと成人者にメールで連絡を行った。
- ・保育園でまゆ玉作りを行うが、例年のように新型コロナウイルス感染症対策のため老人クラブからの指導は受けない。
- ・12月18日に交流センターかえでで、理化学研究所・編集工学研究所共同プロジェクト「科学道100冊委員会」によるオンライントークイベント「ウイルスと免

疫の話」が配信される。

- ・交流センター運営に関する意見交換会を3月に予定していたが新型コロナウイルス感染症対策のため実施できなかったため、2月にクラフトパーク運営も併せて町民ワークショップを行う予定。
- ・年末の交流センター運営について、26、27日はフリースペースのみ行い、28日は午後5時までとし閉館する。

◇ 職員の一部がここで退席するにあたり、教育委員それぞれから今年を振り返り一言ずつ感想・今後の抱負をいただいた。

3 協議事項

(1) 区域外就学の許可について

- 学校保育課課長補佐より説明。
異議なく承認された。

(2) いじめ問題に関する対応について

- 学校教育指導員から次のように説明があった。

高瀬中学校でおきたいじめ事案により生徒が転校することになった。本来「池田町いじめ防止基本方針」では、重大事態が発生した場合は「いじめ問題調査委員会」を招集し事実関係を明らかにして解決するようになっているが、今回は学校が事実関係を把握し、いじめを行った生徒も事実を認め反省するとともに支援会議を実施して保護者とともに解決策を検討してきたので同調査委員会は開催しなかった。今後今年度中に「いじめ問題調査委員会」の要綱を整備していく。

- 問 この事案は家族が引っ越すのか。

答 生徒のみ親戚宅へ住所を移す。

意見 この生徒が発達障がい傾向があるのなら、転校してもまた転校先で同じように感じるのではないか。出来れば高瀬中学校で過ごすことができればいいのと思う。

また、社会福祉協議会で行っている不登校傾向の生徒が利用する居場所を利用していることも聞いたが、多世代相談センターや福祉関係の方が対応すると家族の関わり方族の等に話がいき、いじめそのものの根本的な解決にはならない傾向がある。いじめ等学校内の問題は学校で解決することとし、家庭に問題があるとわかった時点で多世代相談センターにも加わっていただいた方が良いのではないか。

- ⇒ 相談しているスクールカウンセラーから、学校は直接本人に連絡を取らない方がよいといわれ、学校側から接触が出来なかった。

- ⇒意見続き いじめる側はストレスの発散の場としていじめてしまうこともある。きちんとした学級づくりをすることが大事で、教育委員会からも指導いただきたい。

(3) 「子どもがまんなか教育大綱」 町民懇談会開催について

→ 教育長より説明、今後令和3年度にかけ毎月懇談会を開催し、教育大綱や教育委員会の方針、取り組みについてご理解いただくよう努めたい。

(4) 会染小学校大規模改修について

→ 教育長より説明。令和7年度までには着工したい。なお現在幼児教育あり方研究部会で協議している会染保育園施設について、会染児童センターを活用し保育園として運営し、児童クラブの機能は小学校の空き教室を使うようにしたい。

この話は23日に開かれる幼児教育あり方研究部会で提案していきたい。以前から小学校保護者より児童クラブは別建物ではなく学校内にあった方が良くと以前から池田小学校PTA会長より要望をいただいていた。

今後この案を町民説明会に提案しご意見をいただいた後学びの郷活性化委員会、定例教育委員会、3月議会に報告したい。

なお保育士懇談では保育園の移転については基本的には賛成だということと、保育の質が下がらないようにと要望をいただいている。

4 後援依頼について

(1) 承認等申請

- ① 梯剛之ピアノコンチェルト in 北アルプス
 - ② こんにちは倫理塾
 - ③ 新・三人姉妹
 - ④ 「マイクロプラスチック・ストーリー」 上映会
 - ⑤ 歴史講演会
- 異議なく承認された。

(2) 共催等申請

- ① 高瀬川かわものがたり～絵図地図でたどる川の移りかわり～
- 異議なく承認された。

5 その他

(1) 令和2年度池田町成人式について

→ 学校保育課長補佐より説明。教育委員は午後0時45分にご集合いただきたい。開会是小澤職務代理者、閉会は協議いただいた結果松澤委員より行っていただくことになった。

(2) 12月議会定例会一般質問審議内容について

→ 教育長より説明。

(3) その他

→ 教育委員から意見

先日第2回学びの郷活性化委員会が開催されたが、内容が資料の読み合わせに過ぎず議論が出来る方向ではなく大変残念であった。事前に資料は配るのだから、当日は資料を読むのではなく、学校・保育園から困っていること、地域の方に相談したいことを出していただき、活発に意見交換されるよう進め方を改善されたい。出席人数も多く内容也多すぎる。次回進め方を工夫されたい。

→ 最もなご意見である。ご意見に沿うように改善を図りたい。

8 閉会